



校 友

Vol.43 平成30年11月15日

松商学園高等学校校友会

松本市県3-6-1

TEL 0263-34-2724 FAX 0263-34-0107



主な内容

- ◆ ごあいさつ 2頁
- ◆ 30年 総会報告 4頁
- ◆ 校友会ゴルフ大会 6頁
- ◆ 学校の紹介 7頁
- ◆ 29年度卒業生進路状況 10頁
- ◆ 入試情報 12頁
- ◆ 創立120周年記念式典・講演会 13頁
- ◆ 歴史栄光室より 14頁
- ◆ 校友会奨学金について 16頁
- ◆ 29年度入会金・維持年会費納入者名簿 17頁
- ◆ 清水が丘短信 18頁
- ◆ 活躍する若手卒業生たち 20頁
- ◆ 卒業30周年記念事業を終えて 22頁



30年 総会報告



校友会ゴルフ大会



創立120周年記念式典



奨学金 授与式



活躍する若手卒業生たち



卒業30周年記念事業を終えて

いあいさつ

松商学園高等学校校友会

会長 中平 寿文



富士山頂の積雪が観察されたと聞く季節になってきた今日この頃です。アルプスの山々も白くなるのも間もなくでしょう。

今年の天候は、自然災害が日本中どこかで起き、特に西日本の暴風雨から始まり台風の上陸の多いこと目に余り、日本列島に災害をもたらし、多くの被害と人命を落とされた方々に心からお見舞いとお悔やみ申し上げます。

校友の皆様、いつもいつも大変お世話になります。本年は、学校法人松商学園、松商学園高等学校はご存知の通り開校120周年になり、記念行事等を行って参りました。

平成30年10月20日には記念式典を挙行し、また2億円という寄付を募ることになりました。多くの校友の皆様方にはたびたびのことで大変恐縮ではありますが、ご協力の程お願い申し上げます。

当学園は、明治31年木澤鶴人初代校長の「私立戊戌学会」として始まり、その後名称を変え現在に至るところです。昭和22年には、財閥解体により片倉一族より昭和23年に当時の校友会長の野口金一郎様へ引き継がれ校

友が学園運営を担うことになり、オーナーの居ない学校として今日まで発展と繁栄をしてきました。過去を振り返ることはたやすく語ることができません。どうか今まで以上の力を發揮して育てようではありませんか。

校友会は、今年役員改選になり執行部は全員留任しました。そこで今回の目玉としては、女性部会を女性委員会として独立をさせ新しい姿を見出すべく女性の力を借りて学園に寄与すべく邁進してまいります。また今まで通りの活動ではありますが、年1回の会報、松商祭、松本マラソン、ゴルフコンペ、クラブ活動、特別活動奨励金、奨学金、教育施設拡充等々に今まで以上に学校への支出に協力するところです。

皆様様と一緒に校友会がなくてはならない存在として相互の団結、協調、そして学校を愛する絆を持つてこれからも校友会へのご尽力を賜りますようお願い申し上げます。終わりになりますが、皆様方のご多幸とご活躍をご祈念申し上げます。

いあいさつ

学校法人松商学園

理事長 丸山 律夫



創立120周年を迎えた記念すべき年に「学校法人松商学園」の理事長に就任致しました丸山律夫でございます。

歴史をふり返りますと120年前の明治31年、高い志を持って創立された青年教育家 木澤鶴人先生、そしてその後を引き継がれ、幾多の変遷を乗り越えられた片倉財閥の今井五介先生の両創立者により礎が築かれ、その後松商学園の卒業生である校友の皆さんが約70年にわたり継承され、更に松商学園高等学校を中心に松商短期大学・松本大学・松本秀峰中等教育学校と強い特徴を持った大学・高校と幅が広がり強い学園に育ちました。

この様な素晴らしい伝統と強さを持つ松商学園の理事長に就任し身の引き締まる想いであると共に二人の創立者及び校友の皆様にも絶大なる敬意を表しつつ、今後更に130年、150年と継承・発展させるべく決意を強くしているところです。

一方、昨今の我が国は、急激な少子高齢化が進み、私学の経営環境は大変厳しい状況に置かれています。このまま行くと私学淘汰の波に覆わ

れる事は明らかであります。その様な中、松商学園は「良き伝統」はしっかり守りつつ、「現況に合わせ改革すべき点」は改革してこの難局を乗り越えていく所存でございます。その為には校友会の皆様と現職者が一緒になって協力し合う事が最も大切であると思います。私も全力投球で参りますので校友会の皆様のご支援とご理解をよろしくお願い申し上げます。





今年の7月は、豪雨により全国で甚大な被害が続出し、中信地区でも台風と水害により、本校も早期帰宅を余儀なくされました。また、7月中旬以降は猛暑により、松本広域消防局管内で熱中症による救急搬送者が159人と昨年の3倍を超えたと報告されました。気象予報士の森田正光氏は「千年猛暑」の襲来といい、千年前といえは平安時代になります。当時の暑さを清少納言は、枕草子第185段で、「いみじう暑き昼中に、いかなるわざをせむと、扇の風もぬるし、……とても暑い昼間に、どうしたら暑さを和らげられるだろうか」と、扇の風も生ぬるいし、……と書いています。平安時代再来の猛暑も過ぎ去りチョットと一息、校友の皆様方はいかがお過ごしで



ごあいさつ

松商学園高等学校

校長 上 條 隆



しょうか。私も就任から半年経過し、皆様方には温かく迎えていただき、また、ご支援、ご助言賜りまして衷心より感謝申し上げます。44年ぶりに母校に帰って来ましたが、平成23年に本館と講堂、柔剣道場が国の登録有形文化財となり、正門脇のヒマラヤ杉も大きく成長し、改めて本校の歴史の重さを感じました。

現在、本校の卒業生は、3万8819名となり、文武両道を唱えた全国でも有名私立高校になりました。今年度、部活動での全国大会には、運動部がインターハイには72名(長野県1位)、国体には29名が出場し、文化部は放送部、棋道部、バトン部等が出場しました。また、今年は長野県にて全国総文祭が開催され、県内各地区にて多くの松商



生が活躍しました。このような活躍の背景には、校友皆様方の温かい声援とご支援、ご協力の賜物であると真意に感じております。

さて、今年は創立120周年を迎えました。記念式典は、10年周期で開催されており、今回は特別な式典となります。それには、「千支」が関係し、今年の「十干」は「戊…つちのえ(ぼ)」、「十二支」は「戌…いぬ(じゅつ)」であり、千支は「戌戌…つちのえいぬ(ぼじゅつ)」になります。明治31年、木澤鶴人先生が上土町に「私立戊戌学会」を設立した年の千支が「戌戌」であったことから、その名称にしたと言われております。十干・十二支の組み合わせによる千支は、60年周期であり、今年は創立から2回目の「戌戌」を迎え、60年に一度の記念すべき式典となりました。



次に、校友の皆様にご報告とお願いがございます。本校では、昨年来から4件の火災が発生し、早急の消火活動により大事に至っておりませんが、皆様にご心配をおかけしましたことに深謝いたします。全ての火災が未だ原因が解明されておらず、現在も警察及び消防の捜査中でございます。世間では、色々な情報が交錯している様ですが、どうか憶測的なご発言は謹んでいただけますことを切に願います。

最後になりますが、7月の豪雨並びに9月6日に発生した北海道胆振東部地震で犠牲になられました方々に、心からご冥福をお祈り申し上げます。いくつかお話しさせていただきました。校友会の皆様には、変わらぬご支援をお願いして私のご挨拶とさせていただきます。

平成30年 総会

平成30年5月26日（土）午後3時30分よりホテルブエナビスタにおいて、平成30年松商学園高等学校校友会総会及び懇親会が多数のご来賓と校友のご出席を頂き盛大に開催されました。平成29年度決算・平成30年度予算・平成30年度事業計画につき承認されました。次のとおりご報告致します。



平成29年度決算報告書・平成30年度予算書

決算：自 平成29年4月1日・至 平成30年3月31日
 予算：自 平成30年4月1日・至 平成31年3月31日

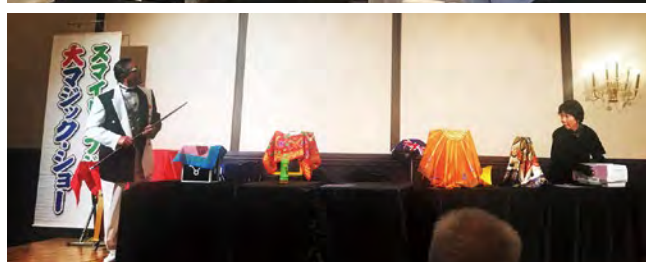
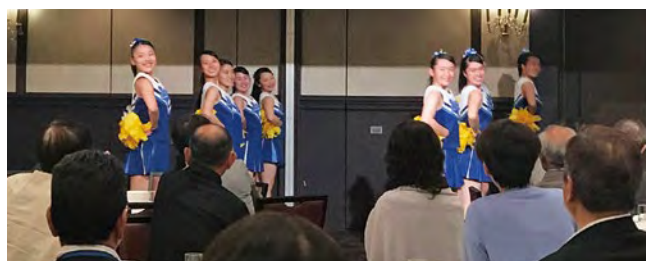
【入会金会計（終身会計）】

収入 (単位：円)

科 目	H29年度決算額	H30年度予算額
前年度繰越金	16,739,853	17,405,510
入会金（在校生）	9,390,000	8,780,000
入会金（卒業生）	300,000	300,000
預金利息	55,137	50,000
合 計	26,484,990	26,535,510

支出 (単位：円)

科 目	H29年度決算額	H30年度予算額
一般会計へ繰出	8,865,000	10,000,000
入会金返金	214,000	200,000
振込手数料	480	1,000
次年度繰越金	17,405,510	16,334,510
合 計	26,484,990	26,535,510



【一般会計】

収入 (単位：円)

科 目	H29年度決算額	H30年度予算額
前年度繰越金	444,075	585,224
維持年会費	506,000	700,000
総 会 費	596,000	700,000
預金利息	0	100
校友の店入会金	255,000	750,000
校友の店更新料	0	310,000
雑 収 入	255,000	500,000
入会金（終身会計）繰入	8,865,000	10,000,000
合 計	10,921,075	13,545,324

支出 (単位：円)

科 目	H29年度決算額	H30年度予算額
総 会 費	1,377,156	1,400,000
会 議 費	376,799	400,000
会 報 発 行 費	1,925,808	2,000,000
委員会活動費	209,117	200,000
組織活動費		
支部助成金	363,728	400,000
連携・支援事業助成金	100,520	600,000
校友の店HP作成料	285,254	300,000
特別活動奨励金	922,000	900,000
記念品費	303,966	320,000
慶 弔 費	320,084	350,000
事務委託費	960,000	960,000
事務局費	219,601	300,000
通 信 費	264,521	260,000
旅 費	20,000	30,000
リ ー ス 料	132,300	133,000
振込手数料	21,290	30,000
連合会負担金	50,000	50,000
校友会奨学金	2,218,144	3,000,000
予 備 費	265,563	300,000
創立120周年記念事業費	0	1,000,000
次年度繰越金	585,224	612,324
合 計	10,921,075	13,545,324



校友会支部・学年会活動報告

◆ 支 部 会 ◆

平成30年

6月16日	京浜校友会総会	日本教育会館「喜山倶楽部」
6月23日	南信会総会	かたから 諏訪湖ホテル
6月24日	島立支部総会	三ノ宮公民館

◆ 学 年 会 ◆

平成29年

11月18日	第86回生卒業30周年記念式典	ホテルブエナビスタ
11月27日	校友会選出評議委員と三役との懇談会	大漁

平成30年

2月11日	第75回生還暦同窓会	梅風閣
2月17日	第67回卒業50周年同窓会	ホテルモンターニユ
3月27日	校友会選出評議委員と三役との懇談会	ひよし寿司

校友会役員一覧 ※()は卒業回

会 長	中平 寿文(67)			
監 事	小川 博通(57)	中原 信一(59)	太田 昌孝(61)	
副 会 長	竹内 久二(67)	横山 正志(75)	丸山 正芳(72)	
	田内 光一(69)	鳥居とし子(69)		
幹 事 長	赤羽 勝巳(82)			
副 幹 事 長	山田しげ子(68)	古川 誠(85)	荒井 達雄(86)	
	寺島 公栄(72)			
事 務 局 長	小山 直子(75)			
副事務局長	井口 利恵(83)	横山 文博(76)	萩原 憲治教諭	
総務企画委員会	木澤 勝誠(90)(副委員長)			
	田原利加子(84)	半戸 照久(85)	倉科 勝啓(93)	
事業活動委員会	恩田 弘志(70)(副委員長)			
	伊藤 昌志(81)	下平 美幸(83)	太田 亮三(101)	
組織活動委員会	高嶋 敏行(69)(副委員長 OB・OG会担当)			
	平林 孝一(83)	敦森 弘子(85)		
組織活動委員会	手塚 貴雄(82)(副委員長 学年代表担当)			
	西澤 優幸(93)	小林さやか(96)		
女性委員会	村田 由香(76)(副委員長)			
	原 登美子(71)	小澤さゆ子(75)	石川 信恵(86)	
事務室(パート)	松山 直弘(113)			

組織活動委員会からのお願い

今年度、校友会、組織活動委員会の活動方針に従い、OB・OG会の把握(現在存在しない部を含む)及び各学年代表の確認作業を行っています。委員会より調査依頼をお願いすることもございますのでご協力の程宜しくお願いいたします。ご不明の点がございましたら校友会事務局までお問い合わせください。

組織活動委員会 委 員 長 田内 光一
副委員長 荒井 達雄

平成 30 年度 事業計画

4月	松商学園高等学校入学式・開校記念式典 会計監査 総務企画委員会 組織活動委員会 役員選考委員会
5月	組織活動委員会 役員選考委員会 常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議 平成30年度定期総会・懇親会 校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との第1回懇談会 三役会
6月	三役会(ゴルフ大会の運営企画などについて)
7月	常任役員会 組織活動委員会 女性委員会 事業活動委員会(ゴルフ大会) 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金贈呈式
8月	組織活動委員会 事業活動委員会 女性委員会 松商祭への協力
9月	第24回松商学園高等学校校友会ゴルフ大会開催 (穂高カントリークラブ)平成30年9月1日(土) 事業活動委員会
10月	松商学園創立120周年記念式典 平成30年10月20日(土) 三役会 事業活動委員会(校友会報発行) 総務企画委員会
11月	常任役員会・学年代表幹事・支部長との合同会議
12月	三役会 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金贈呈式
H31. 1月	常任役員会
2月	校友会役員と学校側(校長・教頭・事務長)との第2回懇談会
3月	事業活動委員会 卒業生への記念品贈呈(証書ホルダー) 全国大会出場選手特別活動奨励金・校友会奨学金贈呈式

平成 31 年 松商学園高等学校校友会総会のご案内

期 日：平成 31 年 5 月 25 日(土) 総 会：午後 3 時 30 分 懇親会：午後 5 時
会 場：ホテルブエナビスタ(松本市本庄1-2-1 電話 0263-37-0111)
当番幹事：南信支部と卒業回数下一桁6(66・76・86・96)回の皆様、
ご協力をお願い致します。

第24回 松商学園 校友会ゴルフ大会



そして、この義援金と校友会総会時の寄付金を合わせ、松本市を通じて西日本豪雨被災者の方々に支援金とする予定です。

競技終了後の



去る平成30年9月1日(土)、第24回松商学園校友会ゴルフ大会が、昨年に引き続き名門コース穂高カントリークラブに於いて、45組167名のご参加を頂き、盛大に開催されました。

前日まで心配されていた台風の大きな影響もなく、良好なコースコンディションとともに素晴らしい大会開催となりました。

スタートに際し例年のごとく、各組ごとの記念撮影も行われ、より一層の盛り上がりを見せ、後日参加者全員に記念写真を送らせて頂きました。

また、本年度もゴルフパートナー松本西店様の協賛を頂き、受付に於いてティーの掴み取り、そしてINコース12番ショートホールに於いて西日本豪雨被災地義援金のためのチャリティーと祝松商学園120周年を記念してワンオンチャレンジを行い、賞金10万円のホールインワン賞の獲得者はありませんでしたが、100名以上のご参加を頂きました。

成績

個人戦(参加164名)

優	準	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位	B・G賞	犬飼 信雄
笠原 建之	丸山 宏	犬飼 信雄	川上 温	続木 健治	池野 浩幸	上田 弘	大磯 龍一	太田 健司	太田 義之	77回	67回
85回	豊科	67回	69回	82回	78回	75回	82回	大学			

団体戦(学年対抗)

優	準	第3位
67回卒	69回卒	82回卒

団体戦(支部対抗)

優	準
豊科支部	大 学

「西日本豪雨被災地義援金」チャリティーコンペも行いました。



協賛者一覧(敬称略)

- ・学校法人松商学園理事長 丸山 律夫様
- ・学校法人松商学園常務理事 高山 一栄様
- ・松商学園高等学校校友会会長 中平 寿文様
- ・松本大学同窓会会長 小島 恵子様
- ・松商学園高等学校校友会幹事長理事 赤羽 勝巳様
- ・学校法人松商学園理事 武田 善彦様
- ・学校法人松商学園理事 山崎 信市様
- ・学校法人松商学園法人事務局長 青島 金吾様
- ・硬式野球部OB会会長 福岡 進様
- ・硬式野球部OB会顧問 丸谷 義一様
- ・松商学園高等学校校友会副会長 鳥居とし子様
- ・松商学園高等学校校友会副会長 田内 光一様
- ・松商学園高等学校校友会副会長 丸山 正芳様
- ・松商学園高等学校校友会副会長 横山 正志様

- ・ゴルフパートナー松本西店 小石 雅之様
- ・(株)恩田地建 恩田 弘志様
- ・小山はかり工場 小山 直子様
- ・(株)ヒューテック 伊藤 昌志様
- ・ゴルフウェイ様 荒井 達雄様
- ・(株)コクエイ 大月 弘士様
- ・(株)松本山雅
- ・穂高カントリークラブ様
- ・(株)信濃グランセローズ様
- ・(有)清水製麺所 清水 克海様
- ・(株)第一工務店 日誌 洋司様
- ・五光建設(株) 太田 亮三様
- ・大伸土木(株) 古川 誠様
- ・(株)藪内組 草間 結衣様

- 101回
- 70回
- 75回
- 81回
- 86回
- 83回
- 83回
- 84回
- 101回
- 85回
- 114回



学校の紹介

出火おわび申しあげます

9月8日13時40分頃、本校体育館北側通路からの火災に際し、校友の皆さま方に大変ご迷惑をおかけいたしましたこと深くおわび申しあげます。

高校生を預かる教育機関として、日頃から防災に取り組んでおりますが、昨年来、原因不明の火災を出してしまつたことを重く受け止め、教職員一同、生徒の安全・安心に一層努めて参ります。今後ともご教示、ご指導のほどよろしくお願い申しあげます。

混雑の折にご尊名お伺いもれもあるかと存じ、略儀ながら紙上をもつて出火のお詫びと、おかけ頂きましたご厚情に對してお礼申しあげます。

平成30年9月14日

松商学園高等学校

校長 上條 隆

高大接続改革の経過報告

現在、人々の生活の営みはかつてない変革期であると言われています。

これまで狩猟社会から農耕社会、工業社会を経て情報社会に至るまで、生産手段と社会構造の大きな変化を経験してきました。そして次の大きな変革

としてSociety 5.0(人工知能・ビッグデータ・Internet of Things: ロボティクスなどの先端技術があらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものが「非連続的」レベルで劇的に変わること)が示唆されています。この社会変化の実現に向けた先導者としての能力を育成する必要性が高まっているのが現状です。現在、議論されている教育分野での様々な新たな制度設計は、この社会変化の文脈の中で捉える必要があります。

これらの制度設計の中で、高校教育(後期中等教育)改革に直結するものが高大接続改革です。その要点は「高校生のための学びの基礎診断」、「大学入学共通テスト」、「大学入試実施要綱の見直し」の3点となります。また、「大学入学者選抜改革推進委託事業」として入学者選抜の評価方法に関する研究も本格化しています。以下にその概略を示した上で、現在の進捗状況を報告いたします。

① 高校生のための学びの基礎診断

- ・ 民間の試験等を認定する仕組みを構築
- ・ 測定ツールの活用を通じて基礎学力の習得と学習意欲の喚起に繋げる
- ・ 2018年7月までに参加する民間試験の申請が行われ、9団体27件の

試験が検討されている。申請団体はベネッセコーポレーション、リクルートマーケティングパートナーズ、教育測定研究所など、対象は3教科(国数英)10件、国語5件、数学5件、英語7件であった。認定結果は2018年10月11月に公表される。

② 大学入学共通テスト

- ・ 国語・数学での記述式問題の導入
- ・ 2017年11月 試行調査を実施
- ・ 1889校17万8129人が参加
- ・ 2018年11月 試行調査を実施予定
- ・ 英語4技能評価：参加要件を満たしていることが確認された資格・検定の発表

「ケンブリッジ英語検定・英検(公開会場実施・1日完結型・4技能CBTが基本型)・GTEC/GTECCBT・IELTS・TEAP/TEAPCB・TOEFL iBT・TOEIC L&R・TOEIC S&W」

③ 大学入試実施要綱の見直し

- ・ AO入試を「総合型選抜」、推薦入試を「学校推薦型選抜」と称し、AOは出願時期を1ヶ月、推薦入試は発表時期を1ヶ月遅くすること、学力評価(小論文・プレゼンテーション・口頭試問・実技教科および科目に関するテスト：資格検定試験の成績など、又は大学入学共通テスト)の少なくとも1つの活用を必須化する。
- ・ 一般入試においては調査書・志願者本

人の記載する資料(エッセイ・総合的な学習の時間の成果に関する資料など)の積極的な活用

- ・ 調査書に関して、枚数制限の撤廃、指導上の参考となる諸事項の記載欄の充実
- ・ 推薦書に関して、学力の3要素に関する記載の必須化

④ 大学入学者選抜改革推進委託事業

- 個別大学の入学者選抜の評価を効果的・効率的に推進するため、代表大学と連携大学等の協働で調査・研究を実施している。21大学等(国立13、私立6、独法1、学会1)が参加し、2018年度末までに成果を発表し普及させる。

- ・ 人文科学分野(国語科)：北海道大学(代表大学)、東北大学、九州大学、長崎大学、大学入試センター
- ・ 人文科学分野(地理歴史科・公民科)：早稲田大学(代表大学)、東京大学、一橋大学、同志社大学、関西学院大学
- ・ 理数分野：広島大学(代表大学)、北海道大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、京都工芸繊維大学、九州大学、東京理科大学、早稲田大学
- ・ 情報分野：大阪大学(代表大学)、東京大学、情報処理学会
- ・ 主体性等分野：関西学院大学(代表大学)、大阪大学、大阪教育大学、神戸大学、佐賀大学、早稲田大学、同志社大学、立命館大学、関西大学

○主体性等の評価方法の研究について

- ・ICTを活用し「主体性等」を評価する入学者選抜モデルの運用が開始
- ・高大接続ポータルサイト「JAPAN e-Portfolio」が開設され、生徒が主体性等に関わる諸活動を記録する。2019年度入試よりこれらの記録を選抜に関わる資料として使用する大学学部がある（現在101大学短大が参加を表明）。

長野県における高等学校教育改革

現在、長野県では「高校改革」夢に挑戦する学び」として新たな時代において必要とされる力を育む学びへの転換を提唱しています。この内容は6項目から構成されており、今後の高校教育現場はこの方針によって改革が進展すると考えられます。以下で簡潔にまとめ、報告いたします。

方針1 すべての高校が、これからの時代に必要とされる力を生徒に育む新たな学びに転換します。

(1)「新たな学び」としての「探究的な学び」推進計画

(2)各校の学びを体系的に示す「3つの方針（ポリシー）の策定と運用

具体的には「生徒育成方針」「教育課程編成・実施方針」「生徒受入れ方針」の策定と実効性の検証（PDCAサイクルによる継続的な検証と改善）

(3)入学者選抜制度の改革

方針2 夢に挑戦できる多様な学びの場、学びの仕組みを整備充実します。

(1)多様な学びの場の整備充実

(2)多様な学びの仕組みの整備充実

方針3 新たな学びにふさわしい環境を整備します。

(1)学習環境・生活環境の整備

(2)ICT環境の整備と充実

(3)新たな学び推進のための人的配置

方針4 さらなる少子化の進行に的確に対応します。

方針5 多様な学びの場を全県に適切に配置します。

方針6 地域での検討を踏まえて「再編・整備計画」を確定し、再編を実施しない既存校も含めて計画的に整備を進めます。

なお、方針4・5・6は県立高校の整備・再編計画に関わるものです。また、改革のスケジュールは2018年9月より様々な検討を開始し、2020年4月に「3つの方針」を公表した上で、2021年4月より検証システムの運用を開始する予定です。

本校の教育活動における改革の動き

本校における教育活動の改革は、高大接続改革の進捗状況を参考にしながら、国・県の方針に従う形で行う予定です。

ただし、その際には従来までの本校で行われてきた方向性である「受験のための教育や閉じられた同質性の高い集団への教育にとどまらないこと」と、「一定の知的な能力を担保する」の2点に留意し、極力偏りなき教育活動の展開を継続します。特に基礎力を「言語活動と表現」「論理的思考力 批判的思考力の修得」と捉え、その上に「自律して活動できる力」の獲得を目指すプログラムを実施した上で、探究的な活動に向かいます。現在、試行実施あるいは計画している具体的な教育活動は、以下のとおりです。

①学びの基礎診断に向けて

- ・本校では昨年度から「スタディサポート（eラーニングシステム）」を導入している。このシステムを軸に基礎学力習得に向けた取り組みをさらに充実させる。
- ・「総合的な学習の時間」の計画利用で基礎学力を高めると同時に探究する力の土台を築く。現在、普通科1学年において「論理力ワークノート」を計画的に実施し、読解力を高める取り組みを行っている。

②大学入学共通テストに向けて

- ・記述式問題への対応は、知識の習得に加えて思考力判断力と表現力の育成がより必要とされる。こうした力の育成には言語活動の充実が必須となるため、アクティブラーニング視点からの授業展開を実施する。

- ・各教科の授業においてA1視点からの授業を積極的に展開する。
- ・英語4技能テストに対応するため、特に特別進学コースの生徒にはタブレット端末を用いたOST(Online Speaking Training)の実施、イングリッシュキャンプを実施する。また、現1学年生徒に英語検定試験の一つである「GTEC」の受験を義務づけている。

③大学入試実施要綱の見直しに向けて

- ・生徒の主体性等を評価し、入学選抜に使用する目的の「JAPAN e-Portfolio」の運用が開始されている。低学年から生徒自身が活動学習履歴を蓄積する必要性が高いことを周知し、校内でのポートフォリオ蓄積を強く推進する。

- ・現在、「総合的な学習の時間」などの更なる充実を検討中である。探究的な活動を行い、ポートフォリオの充実に繋げる。

④ICT環境の整備と充実

- ・ベネッセコーポレーションのClassi(クラウド方式の教育サービス)の導入への検討を開始している。生徒および家庭とのコミュニケーションツールとしての機能と、ポートフォリオを蓄積する機能が優れている。現在、1学年特別進学コースでは導入し運用を開始しているが、本格的な導入に際しては様々な課題が山積しているため、更なる検討が



必要である。

- ・電子黒板機能付きプロジェクターの設置を検討している。選択教室に試験的に設置して利用を開始した上で、本格的に教室に設置していく予定である。

⑤本校の学びを体系的に示す「3つの方針」(「生徒育成方針」「教育課程編成・実施方針」「生徒受入れ方針」)策定について

- ・教職員対象の研修会を行い、概念の周知をはかり策定の必要性和そのプロセスの重要性も併せて確認する。
- ・これまで以上に「シラバス」の充実をはかる。

文化部

ビジネス情報技術部

ビジネス情報技術部は、本校創立時より活動を開始した珠算部を母体に、タイプ部、電算部、簿記部、商業調査部を併合し、平成13年に名称変更し現在に至ります。学校内では、訳名の【Business Information Technology Club】の頭文字をとってBIIT(ビット)部と呼ばれています。BIITは、デジタルコンピュータが扱うデータの最小単位でもあり、個々の活動が社会全体に広がっていくような存在でありたいという思いが込められています。

BIIT部は、商業科生徒を中心に、検定学習をはじめ、競技会参加などを積極的に行ってきました。近年では、

商業科の課題研究と連動し、地域の問題解決のためのさまざまな取り組みを行ってあります。昨年度は、台風により被害を受けた落果リングを利用し、ドライフルーツに加工した「信



州安曇野でまりんどドライフルーツを開発しました。井上百貨店での合同販売実習にて販売を行い、マスコミにも大きく取り上げられるなど、「商品開発の松商」の名を県下に広く伝えることができました。本校の商品開発は、20年前より、全国に先駆け授業やクラブ活動を通して行われています。蕎麦茶でつくった「ロイヤル蕎麦茶アイス」は、校友が経営する蕎麦屋「榎木野」と共同開発し、商業高校フードグランプリで全国入賞を果たしました。また、高校生が制作した松本手毬のストラップを付けた商品、「松本手まりおやき」は、校友が経営する「西村菓子舗」との共同開発商品です。この商品は、松本安曇野お土産コンテストにて準優勝を頂きました。



校友の経営する「丸山菓子舗」の協力で開発した、「松本城下町和敷流」や「ティラミン」は各種イベントなどで長きにわたり、好評をいただいています。本校の商品開発は、どの商品も、地域の課題に向き合い、自分たちの活動で、地域が元気になって欲しいという思いが込められています。商品開発や販売実習を通して、校友の方々の活躍する姿に触れ、松商生としての誇りを実感しています。地域でのBIIT部と商業科の活動をもとに、昨年度は第27回全国産業教育フェア秋田大会において、商業部門を代表し全国発表をおこないました。また、第25回全国高等学校生徒商業研究発表大会(長野・ホクト文化ホール)での全国発表の他、PTA研修や産業教育振興会などさまざまなところで、本校の取り組みを伝える場を頂きました。多くの活動を通して、松商生としての自覚を持ち、将来地域経済を担う人材になるべく、日々活動を行っています。今後も、商業科生徒、BIIT部部員たちの活動に興味関心を持っていただき、ご協力をお願いいたします。

松商学園高等学校 人事短信

平成29年度退職および平成30年度新任の教職員について、校友の皆様にお知らせします。

○平成29年度退職者

校長 百瀬 康雄
教諭(数学) 赤羽 史
専任講師(商業) 北澤潤一郎
再任用教諭 中野 和茂

○平成30年度新任者

校長 上條 隆
常勤講師(数学) 新家 啓太
常勤講師(商業) 中村 光成

○平成29年度異動者

法人事務局人事課 課長補佐 塩原 忠
松商学園高等学校 課長補佐 丸山 勝弘

○平成30年度異動者

松商学園高等学校 教諭(地歴公民) 續 美穂
松商学園高等学校 教諭(理科) 瀬川 伸
松本大学 専任講師 藤原 隆史

松商学園高等学校 平成29年度卒業生進路状況

進路の大別

(人)

科 別	区 分	就職者	進学者	その他 (浪人・家居・海外)	卒業生数
商業科	男	3	19	1	23
	女	7	39	4	50
普通科	男	5	148	13	166
	女	6	190	6	202
計		21	396	24	441

進学先の内容

(人)

科 別	区 分	四年制大学	短期大学	専修学校	計
商業科	男	13	5	1	19
	女	11	10	18	39
普通科	男	122	4	22	148
	女	93	44	53	190
計		239	63	94	396

就職先の内容

(人)

科 別	区 分	業種別								地域別			
		金融・保険	運輸・通信	販売・商事	生産	サービス	公務・公共	その他	計	管内	県内	県外	計
商業科	男	0	0	1	1	0	1	0	3	1	1	1	3
	女	1	0	2	1	1	1	1	7	3	3	1	7
普通科	男	0	0	1	2	0	2	0	5	1	4	0	5
	女	0	0	0	4	0	2	0	6	4	1	1	6
計		1	0	4	8	1	6	1	21	9	9	3	21

割合で見る進路状況

(人)

	卒業生数	大学進学率 (数)	短大進学率 (数)	専修学校進学率 (数)	合計進学率 (数)	就職率 (数)	進路確定率 (数)
商業科	男 23	33% (24)	21% (15)	26% (19)	79% (58)	14% (10)	93% (68)
	女 50						
	計 73						
普通科	男 166	58% (215)	13% (48)	20% (75)	92% (338)	3% (11)	95% (349)
	女 202						
	計 368						
合計	男 189	54% (239)	14% (63)	21% (94)	90% (396)	5% (21)	95% (417)
	女 252						
	計 441						

手打そば あるぶす 齊 川 洋 (69 回卒) 0263-46-1471	中国料理 百老亭 出 井 健 二 (66 回卒) 出 井 健 太 郎 (95 回卒) 0263-32-4220	高齢者安否確認サービス ね このて 鈴 木 み どり (109 回卒) 0263-34-6598	久保田容器工業(株) 久 保 田 孝 次 郎 (53 回卒) 0263-26-1232
(株)佐藤ボデー製作所 佐 藤 古 寿 (65 回卒) 0263-25-4832	(有) 樽 木 野 吉 澤 麻 斗 (105 回卒) 0263-47-4741	鳥居プロパン 鳥 居 と し 子 (69 回卒) 0263-46-1872	(有)ミヤサカ印刷 宮 坂 勲 (短 15 期卒) 0263-47-3017
(有)ナッド・オートクラブ 藤 原 昇 (82 回卒) 0263-50-8911	(株)三栄システム 藤 原 康 弘 (90 回卒) 0263-86-0048	(株)ヒューテック 伊 藤 昌 志 (81 回卒) 0263-62-2330	穂高カントリークラブ 取締役専務 小 林 清 (67 回卒) 0263-83-2778



校 友

主な合格大学

国公立大学

信州大学 (5)
お茶の水女子大学
金沢大学
東京海洋大学
新潟大学
茨城大学
宇都宮大学
富山大学 (2)
大阪教育大学 (2)
首都大学東京
長野県看護大学 (2)
長野大学 (2)

私立大学

上智大学
明治大学 (3)
青山学院大学
立教大学 (2)
中央大学
法政大学
東京理科大学
関西学院大学 (2)
関西大学 (2)
同志社大学
立命館大学 (3)
順天堂大学
北里大学
東京薬科大学
成蹊大学 (4)
明治学院大学 (2)
國學院大学
武蔵大学
南山大学
獨協大学 (2)
麻布大学

主な合格短大

国公立短大

岐阜市立女子短大

私立短大

青山学院女子短大 (2)
飯田女子短大 (4)
上田女子短大
信州豊南短大 (2)
清泉女学院短大 (2)
松本短大 (19)
松本大松商短大部 (25)

主な合格専門学校

長野県福祉大学校 (3)
信州木曾看護専門学校 (2)
諏訪赤十字看護専門学校 (2)
諏訪中央病院看護専門学校 (3)

主な就職先

藤沢市立看護専門学校
帝京高等看護学院 (2)
慈恵第三看護専門学校
信州リハビリテーション専門学校
信州医療福祉専門学校
長野救命医療専門学校
松本医療福祉専門学校
松本歯科大学衛生学院 (9)
日本外国語専門学校
京都建築大学校
大原学園専門学校 (6)
上田情報ビジネス専門学校
松本理容美容専門学校 (3)
専門学校未来ビジネスカレッジ
丸の内ビジネス専門学校

長野県警 (2)
松本広域消防
松本市役所
自衛官 (2)
キッセイ薬品工業(株)
セイコーエプソン(株) (3)
(株)セブン・イレブン・ジャパン
カンロ(株)
ゴールドパック(株)
(株)丸水長野県水
(株)LIXILトータルサービス
(株)トーエネック
(株)高山
サン・フーズ(株)
(株)ビジック
(株)La Terra
ハナ信用組合

(株) 田内工務店 田内 光一 (69 回卒) 0263-58-2275	旬彩小料理 満まる 増田 崇宏 (99 回卒) 0263-36-0802	(有) 小山はかり工場 小山 恵嗣 (75 回卒) 0263-25-3740	中 平 工 業 中平 寿文 (67 回卒) 0263-47-0006
サン・フーズ(株) 堤 良一 (92 回卒) 0263-48-7411	(株) 小石興業 小石 雅之 (101 回卒) 0263-92-3092	(有) 彩 和 会 丸山 正芳 (72 回卒) 0263-52-7090	(株) ホテルおもと 山本 浩司 (70 回卒) 0263-46-2385
(株) ホテル モンターニュ 0263-35-6480	(有) 佐藤保険事務所 0263-47-7500	(株) 成進社印刷 腰原 春郎 (54 回卒) 0263-32-2301	(株) 恩田地建 恩田 弘志 (70 回卒) 0263-51-0055

平成31(2019)年度 入学者選抜概要

1. 募集人員

全日制課程 普通科 340名(男女) 【特別進学コース・文理進学コース・総合進学コース】
 // 商業科 80名(男女)

2. 入試区分と日程

区 分	【学校長推薦】			【自己推薦】	【一般入試】	
	普通科推薦	商業科推薦	クラブ推薦	併願推薦	一般入試A	一般入試B
出願資格	平成31年3月卒業見込み			平成31年3月卒業見込み／既卒業生		
出願条件	専願			併願	専願／併願	専願
出願基準	あり				なし	あり
学 科 等	全学科・全コース			特別進学コース	全学科・全コース	特別進学コース
出願書類	【全志願者】 ① 入学志願書 ② 受験票 ③ 調査書					
	【特定志願者】 ④ 推薦書(学校長推薦のみ) ⑤ 活動記録報告書(特奨生志願者およびクラブ推薦志願者のみ)					
審 査 料	10,000 円					
	コンビニ決済					現金納入
出願期間	1月15日(火)～17日(木)				2月13日(水)～18日(月)	3月19日(火)
受付時間	10時～15時					10時～12時
出願方法	中学校ごと一括して提出					
選 抜 日	1月22日(火)				2月20日(水)	3月19日(火)
選抜方法	集団面接(4～5名) 書類審査				学力検査(5教科) 書類審査	個人面接 書類審査
合格発表	1月29日(火)以降 本人及び中学校長宛に郵送				2月27日(水)	3月19日(火)
入学手続 締 切 日	2月1日(金) 15時			自己推薦(1次) 2月1日(金)15時	一般入試A 専願・併願(1次) 3月4日(月) 15時	3月20日(水) 12時[正午]
				自己推薦(最終) 3月18日(月)12時[正午]	一般入試A 併願(最終) 3月18日(月) 12時[正午]	

※上記期日はすべて平成31(2019)年です。

学園寮入寮については、クラブ推薦合格者を優先いたします。

3. 特別奨学生 募集概要

普通科特奨生	【AⅠ類】普通科推薦志願者で、3年次の5教科(国・社・数・理・英) 評定合計が20以上の者のうち18名以内
商業科特奨生	【AⅠ類】商業科推薦志願者で、3年次の5教科(国・社・数・理・英) 評定合計が18以上の者のうち2名以内
運動部特奨生 (事前同意必要)	【AⅡ類】クラブ推薦志願者で、該当競技種目において全国トップクラスの実績がある者のうち5名以内 【B類】クラブ推薦志願者で、該当競技種目において都道府県を代表する実績がある者のうち24名以内

※『運動部特奨生』は本校より中学校側に打診、両校の事前同意がある者のみ出願できます。

※詳細については『平成31(2019)年度 松商学園高等学校 生徒募集要項』をご覧ください。

(有) グリム 竹内 久二 (67回卒) 0263-46-3111	(株) 大月酒店 大月 吉史 (57回卒) 大月 弘士 (83回卒) 0263-28-8500	田中スチール工業(株) 田中 嘉隆 (58回卒) 0263-25-9610	(株) 丸谷工業 丸谷 義一 (60回卒) 0263-25-4008
--	---	--	---



創立百二十周年記念式典・講演会

幹事長 赤羽 勝巳

平成30年10月20日、まつもと市民芸術館において、生徒を含め1600名の方々に参加いただき、創立120周年記念式典・講演会を、中平(校友会会長)事業副委員長の下、校友会として松商学園から、校友会という組織として役割を任せられ、会場係と接待係を常任役員・学年代表にそれぞれお手伝いをいただき盛大に挙行了しました。



学校法人より依頼された「頼まれ事は試され事」という意味を皆が理解していただき、それぞれが場面場面で行動する姿は、5年後、10年後、20年後に向けた頼もしい姿でもありました。

竹内副会長と私も事業委員会の一翼を担わせていただき、竹内副会長は接待係責任者として、私も会場係責任者として、自らを奮い立たせる為にも、開催した事業委員会準備会議では「敢然と飄々と」をテーマとして伝えました。ご存知の方も多いかと思いますが、「どんな厳しい条件下でも涼しい顔をしてやりきる」という意味です。この意味合いに見事全ての方が期待を超えてくれました。ありがとうございました。

当日は、12時30分の開会に向けて、事業委員会メンバーは早朝8時半に集合いただき、会場係は松商学園PTAの皆様と協同して、接待係は学校職員と連携して、時系列に沿って役割を持ちその役割を全うしていただきました。特に式典関係は手塚常任幹事が、会場関係は古川常任幹事が、講演会関係は荒井常任幹事が責任者としてリーダーシップを存分に発揮してくれました。

そして「お・も・て・な・し」は、校友会の女性メンバーの得意とするところですから。立振る舞いを見て「流石」と思う場面を何度もお見受けしました。

ご協力いただきました全ての皆様に感謝すると共に、120周年という機会に巡り合うと共に、120年間脈々とバトンを繋いできた先輩と校友会という組織に感謝申し上げます。

校友会という組織は、一人の力には限りがあっても、自分だけでは成しえない大きなことを実現していくためには必ず他の人の力が必要である事を、今回の記念式典・講演会でも実感しました。

この120周年は、この先の未来に向けてのある意味節目であり、新たなスタートであるべきです。松商学園高等学校の経営母体である校友会は、松商学園高等学校・松本大学・松本秀峰中等教育学校の各同窓会や各学校とより連携を深め、今以上のリーダーシップを取り、学校法人と共に一歩一歩を確実に歩んでいく必要性を感じる機会でもありました。

校友会という組織を共に前へ前へ進めていきましょう。共に！

あづみ野カントリー(株)

顧問 會田 信一
(51 回卒) 0263-83-5225

(株) 草田組

草田 耕一郎
(65 回卒) 0263-64-2168

(株) サンユー製作所

百瀬 俊雄
(54 回卒) 0266-28-6563

大沢会計事務所

大沢 利充
(67 回卒) 0263-34-1445

(有) 丸信商会

丸山 栄三
(53 回卒) 0263-32-4568

(有) メガネ専門店フキ

落沢 正紀
(59 回卒) 0263-35-3289

(株) コクエイ

荒井 達雄
(86 回卒) 0263-27-0033

(株) アイシンク

赤羽 勝巳
(82 回卒) 0263-25-2130

柳原 稔

(90 回卒)

(株) 藪内組

草間 結衣
(114 回卒)

歴史栄光室 輝かしい歴史を語る

松商祭 歴史栄光室企画展

『戦時下の松商』に1000人超

平成22年9月にオープンして以来8年。今年の松商祭の来場者約1000人を加えて、8月末までの歴史栄光室の入場者は開室以来約1万6千人を超えました。

8月25・26日、松商祭一般公開に、企画展「戦時下の松商」を開催し、戦時中の勤労働員や軍事教練や相撲体操などの写真や関連資料を展示しました。今年95歳になるという39回卒業生や松本明道工業学校時代を体験した卒業生や夫がいたという方々も懐かしそうに写真に見入り、当時の話をしてくれました。



硬式野球部『ユニフォームの歴史』を展示

硬式野球部は松商祭で、大正2年の創部以来のユニフォームを展示しました。一番古いものは、私立松本商業学校の略称「PMCS」で、翌年校章のマークユリ（商業の神）となり、桑の

葉と間違えられたので、大正10年には、「MATSUUSHO」にし、今度は松山

商業と紛らわしいので、昭和2年には「MATSUMOTO」になり、さらに昭和16年には「松本商業」と漢字に変わっています。これらは当時の写真から復元し、その後のものは、部で保管していたものと歴史栄光室のものを合わせ、105年の長い歴史を振り返ることができました。現在歴史栄光室に展示中です。



松本市野球場に全国優勝旗レプリカと

歴代長野大会優勝旗展示

6月15日、中島治康の長男治彦さんが歴史栄光室を見学され、翌日は中島治康のひ孫の海斗君が、龍谷大平安高校との招待試合の始球式にのぞみました。当日のグラウンドには歴史栄光室の全国優勝旗レプリカが飾られました。

今年の夏の長野大会では、全国と同様に優勝旗が新調されることになり、昨年受け取った3代目の優勝旗とともに歴史

栄光室の紫の初代優勝旗と紅の2代目優勝旗が松本市野球場に展示されました。

日本初の三冠王中島治康関連の品々寄贈

昨年11月30日、中島治康の長男治彦氏より、大月吉史氏（57回卒・硬式野球部元監督）を通じて、中島治康が東京巨人軍の選手として活躍していた頃の「昭和13年秋の打撃賞楯」が寄贈され、今年2月16日には「昭和13年秋季リーグ最高殊勲選手表彰状」など4点が寄贈されました。日本のプロ野球史上に燦然と輝く初の三冠王であり、中島治康コーナーに新たに展示ケースを新設しました。

中島治康は、昭和2年11月、松本商業学校に入ると野球部に入部し、翌春の選抜野球大会に左翼手として出場。その後投手に転向し、第14回全国中等学校優勝野球大会では優勝投手となりました。昭和4年11月、東京商科大学一橋会主催第5回関東中等学校800メートルリレーで優勝しました。昭和9年12月、大日本

東京野球倶楽部（現在の東京読売巨人軍）の創立に参加し、昭和13年秋季リーグでは、打率3割6分1厘・10本塁打・38打点で最高殊勲選手に選ばれました。昭和38年12月野球殿堂入りし、昭和40年9月プロ野球実行委員会では日本プロ野球史上初の三冠王に認定されました。



どんぐり林地下燃料貯蔵庫跡注目される

戦時中、本校には陸軍航空審査部松本出張所が置かれ、名古屋発動機研究所などとともに特殊航空兵器（薬液ロケット戦闘機）秋水などのエンジン開発が進められていました。昨年11月30日、松本市の戦争遺跡を歩く会のメンバーがレーザー測定器により計測したところ、奥行き21・88メートル、幅4・0メートル、高さ2・6メートル、ドーム半径1・5メートルだということがわかりました。

今年の5月15日には千葉県柏市の柏歴史クラブ（代表・上山和雄氏・国学院大学名誉教授・大学院客員教授）一行5名の皆さんが来校され、地下燃料庫跡を視察見学され、貴重な指摘をいただきました。



98年前の卒業生清水宗兵衛とは

作家「水木棟平」

昨年11月上旬、「松本商業学校の卒業生清水宗兵衛」に関する問い合わせがあり、水木棟平の筆名で雑誌「文芸戦線」などで活躍していたプロレタリア系の作家・評論家だということがわかりました。清水宗兵衛は矯風会副会長や雑誌部の委員を務め、「学友」の創刊号に自身の作品、「Mの死と彼」を発表しており、大正8年3月の卒業式では優等生として表彰され



ています。

卒業後小樽高等商業学校から東京商科大学に進み、その後は、農労芸術家連盟役員や時局新聞・読売新聞記者論説委員、中外商業新報（現在の日本経済新聞）などで経済関係の記事や評論を書き、荒畑寒村や葉山嘉樹や青野季吉という人たちの交流もあったということです。

寄贈品等受け入れ

◎平成29年9月以降 敬称略

29・11・30 中島治康最高打撃賞楯

中島治彦（中島治康長男）

30・1・16 軟式野球部卒業記念風呂敷

常盤欣司（県ヶ高校同窓会）

30・2・16 中島治康最高殊勲選手賞

表彰状・目録

中島治彦（中島治康長男）

30・8・28 7回目の北信越大会

優勝記念写真

小尾淳美（教頭・77回）

◎協力・資料提供

30・8・25 今井（五介翁）家伝来の

火縄銃二丁の手入れ

市川恵一（67回）・曾根原豊

松商学園創立120周年記念

『信州私学の源流 松商をつくった人びと』

未発表資料満載 全3巻セット10月刊行

第1巻 『木澤鶴人と米澤武平の生涯』

自主独立の旗をかかげて』

（A5判486頁＋カラー口絵56頁）

前編 木澤鶴人の生涯 信州に商業

教育の灯をともし・商都松本に福澤諭吉の精神を

資料編 自主独立のもととなった「処世修身の要領」年譜

後編 米澤武平の生涯 松商魂で日

本一の学校に・信州の名物野

球校長

資料編 校長先生外遊録 90年前の欧

米南米実業教育視察旅行絵葉

書 年譜

第2巻 『今井五介の生涯 経営の恩人・

信州発の世界の製糸王』

（A5判440頁）

資料編 滞米日記 130年前の若き

日の今井五介の思想や関心を

さぐる 年譜

第3巻 『戦時下の学校 僕たちの学校は秋水実験場』

（A5判294頁）

資料編 昭和17年教練実施状況報告書・

特殊機エンジンの概要 年表

実費領布 5千円

問い合わせ先

松商サポート

〒390-0813

松本市埋橋2丁目1番1号

TEL/FAX

0263-341-2745

「中島治康氏」像 除幕式が行われました



中島治康は、明治42年6月28日、東筑摩郡中山村（現在の松本市中山）に生まれた。昭和2年11月、本校に入ると野球部に入部し、翌春の全国選抜中等学校野球大会に左翼手として出場した。その後投手に転向し、第14回全国中等学校優勝野球大会では平安中学に3対1で勝って優勝投手となった。さらに昭和4年、5年の選抜大会にも出場。昭和4年11月には関東中等学校800メートルリレーで優勝し、卒業時に運動賞を受賞した。早稲田大学に進むと東京六大学リーグに出場し、卒業後は藤倉電線で活躍した。

昭和9年6月、職業野球の第3番目の契約選手となり、12月の大日本東京野球倶楽部（現在の東京読売

巨人軍）の創立に参加した。昭和13年の秋季リーグでは、打率3割6分1厘・10本塁打・38打点という驚異的な記録で最高殊勲選手に選ばれた。その後選手兼任監督を務め、昭和18年には優勝を果たした。

戦後、選手兼任監督として復帰し、大洋でも監督を務めた。引退後は安部磯雄や飛田穂洲から学んだアマチュア野球精神を大切にし、後輩の指導のためにしばしば母校松商学園を訪れた。

昭和38年12月、野球殿堂入りし、昭和40年9月、プロ野球実行委員会です史上初の三冠王に認定された。

昭和62年4月21日、77歳で死去した。29回卒。

松商学園高等学校 校友会奨学金について

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

経営の母体としての松商学園高等学校校友会は、継続して全国大会出場者に特別活動奨励金を渡してきましたが、平成27年度よりできるだけ多くの生徒に多様な分野で意欲向上等の観点から奨学金を交付すると共に、松商学園高等学校校友会の存在を広く知ってもらうためにも以下をお贈りします。

①検定資格取得奨学金

左記検定試験合格者に受験料を奨学金として支給

日商簿記2級以上、英検2級以上、漢検2級以上、日商販売士2級以上、ITパスポート、二級検定2級以上、語意・読解力検定2級以上、数学検定2級以上、TOEIC480点以上

②読書奨学金

図書館の本貸出数が多い生徒に校友会オリジナル図書カードを贈呈

③学業支援奨学金

(1)学習成績優秀でかつ経済的に奨学金を必要とする生徒20人程度に支給(1・2年)

(2)学習成績が優秀な生徒(特選生を除く)各クラス2名程度に校友会オリジナル図書カードを贈呈

④北信越大会出場奨学金

北信越高等学校総合体育大会、全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会、北信越地区高等学校野球大会等に団体戦で出場したクラブ及び個人戦出場者に支給

⑤表彰等の副賞

卒業式に先立ち表彰される各賞受賞者への副賞を贈呈

⑥社会貢献活動特別奨学金

人命救助・社会奉仕活動等、社会貢献した生徒に支給

特別活動奨励金

世界大会

空手道部 1名
スキー 1名
水泳 3名

インターハイ

陸上競技部 8名
卓球部 4名
ソフトテニス部 10名
硬式テニス部 4名
ウエイトリフティング部 11名
空手道部 9名
スキー同好会 14名
なぎなた 2名
スケート 1名

全国大会

女子バレーボール部 6名
卓球部 5名
女子サッカー部 11名
棋道部 4名
商業科(簿記) 1名
放送部 18名
トワリングバトン部 13名
写真部 4名
スキー 1名

全国高等学校選抜大会

新体操部 6名
卓球部 14名
柔道部 5名
硬式テニス部 18名
ウエイトリフティング部 2名
空手道部 16名
ゴルフ部 1名
棋道部 3名
なぎなた 1名
スキー同好会 1名

奨学金

①検定資格取得奨学金

57名

②読書奨学金

10名

③学業支援奨学金

75名

④北信越大会出場奨学金

硬式野球部
ウエイトリフティング部
陸上競技部
男子バスケットボール部
空手道部
硬式テニス部
バドミントン部
ソフトテニス部
剣道部
新体操部
柔道部
女子バレーボール部
卓球部
女子サッカー部
ゴルフ部
水泳
なぎなた
商業科(簿記)



奨学金 授与式



全国大会出場選手特別活動奨励金 授与式

維持年会費の納入にご協力をお願いします

校友の皆様、日頃『維持年会費』の納入につきましては、深いご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、学校法人松商学園は本年で創立120年となり、松商学園高等学校校友会も大正10年に発足し、会則第1条にある様に**会員相互の親睦と団結を図るとともに、母校経営の母体としての使命を念頭に学園の発展に寄与**の理念のもと、校友会の各々の立場の中で活動が引き継がれて参りました。その経過の中でも、昨今ではあらゆる世界の様々な分野においても全く想像できない程に全てが、激動・激変の状況下であります。

校友会も**母校経営の母体としての使命**の部分において、年毎に使命感の温度差が顕著になってまいりました。ここで、校友会員一同の結束をより強固に再生するには、皆様方から、校友会仲間の皆さんへお声掛け等のさらなるご支援が重要となり、ご協力とご指導をお願いする次第でございます。

尚、ご納入の際には、維持年会費は一口2,000円(一口以上でお願いします)

今回の会報(43号)と一緒にゆうちょ銀行の払込取扱票を同封しましたのでご活用下さい。

学籍番号(会員番号)、卒業回数をご記入ください。(学籍番号は封筒の宛名欄の下にある数字です)

***納入は平成31年3月末日までをお願い致します。**



平成29年度維持年会費納入者名簿																																						卒業 回数	氏 名
56	56	56	56	55	55	54	54	54	53	53	53	53	53	52	52	52	51	51	51	51	51	50	50	49	49	47	43	43A	43A	43A	42	40	39	39	38				
竹内久人	小林富陽	松田正栄	高山隆夫	小沢千鶴	佐原千鶴	松沢幸幸	土屋頼永	金井禧松	原田雄雄	窪田森男	上地節夫	井ノ口忠教	久保田孝次郎	中村修二	三代澤孝	洞澤岩雄	丸山増樹	柳沢幸夫	浅原久博	窪田次男	会田信一	松岡靖雄	岡田信一	湯本信一	上條裕義	矢口裕義	深澤富士雄	小松秀彦	丸山下秀彦	山田静廣	岩渕宗守	沢谷道彦	北原正次	曾根原正次	飯沼幸雄				
64	64	64	63	63	63	63	63	63	62	62	62	62	62	61	61	61	61	60	60	60	60	60	60	60	60	59	59	59	59	59	58	58	58	57	57	57	56	56	
横山元秀	村上幸健	曾根真澄	二村孝悟	二村康宏	原城大三郎	内橋倫彦	高橋哲郎	松山基一	高橋喜一	関江秀一	吉田朝友	中澤恒穂	吉澤彦雄	清澤宗基	澤田義一	高根義一	丸谷義輝	羽山俊之	本山洋	神事道男	藤村秀樹	遠山秀廣	倉田高義	太田逸雄	深澤透	金井柳行	青柳村男	中野哲宜	横山繁人	大友治	齋藤八宏	上田幸重	永井重彦	金井重彦	赤澤宣夫	藤澤宣夫			
67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	66	66	66	66	66	66	66	66	66	65	65	65	65	65	65	65	65	64	64	64	64	64	
松崎秀夫	大友伸二	藤崎文治	蛭江信三	水野明子	永原正義	丸山林正	小井清子	金井敬子	百瀬美枝	山本喜由美	太田真由美	宮島治美	川澄正秀	中野なそい	河原秀俊	大日方曉子	川船敏和	宮坂吉二	出井健二	林新一郎	中村忠明	井口博水	小口格代	塩原秀夫	宮澤古寿郎	佐藤潤一	北條保之	上田進	原岡知	福田正美	林大野まつ	大野まつ	茂木啓司	藤森寿彦	山田芳昇	二木幸郎	岡田雄郎	下里泰敏	田口敏子
75	75	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	72	72	72	72	72	70	69	69	69	69	69	69	69	69	69	68	68	68	68	67	67	67	67	67
宮澤伸子	小澤さゆ	小松忠章	中嶋寛	早川譲	吉澤稔	巢山靖治	小山林謙彦	山本文彦	河原地直人	中野健久	村田治子	米山多鶴子	岡江謙一	折井謙二	長岡忠栄	寺島公文	青島正規	丸山芳子	村山とき子	恩田弘志	鳥羽源彦	高嶋敏行	駒津信恵	柴田春一	柴田良茂	舛田貴美子	鳥居とし子	田内光一	伊藤友重	滝沢広一	根石三豊	松下悦郎	竹内久二	中平文勉	腰原久子	松崎久子			
116	116	113	111	111	110	110	108	107	105	105	104	104	104	102	101	100	96	94	90	87	86	82	82	81	80	80	79	79	79	79	78	76	76	76	75	75	75	75	75
井出恒	安藤佳	宮田弥生	山原大和	塩平翔大	中山翔大	金城愛斗	宮下翔斗	小川瑞志	中平大史	横山雄太	横山雄太	山本雅哉	竹本樹一	小淵竜一	鈴木裕一	小嶋鉄平	福嶋義明	小嶋明誠	荒井達雄	塩原悦久	赤羽勝巳	北條史朗	竹内直典	百瀬義保	宮下秀治	大塚隆幸	石田正子	須田正子	吉原邦文	横山京敏	横山京敏	宮下直彦	小嶋直嗣	清水恵嗣	太田敬司	横山正章			

入会金(終身会費)納入状況

平成29年度 入会金(終身会費)納入者名簿

117回生は全員在学中に納入頂きました。

熊野朱桃	金山奈愛	金山紗也	鈴木尚登	清水敬司	坂本明美	武田善彦	松山哲郎
		百十六回卒		七十五回卒		七十四回卒	六十二回卒

本年度の入会金(終身会費)の納入状況は上記の通りです。各号に納入者のお名前を掲載しております。

本号には、平成29年9月1日から平成30年9月30日までの納入者名を掲載しました。

尚、維持年会費は、平成29年度分の納入者名の掲載です。

ご協力に感謝しますと共に、厚くお礼申し上げます。

最後に、入会金(終身会費)・維持年会費未納の方には、納入のご協力を頂きます様、お願い致します。

※ゆうちょ銀行での振込みの場合

口座番号 00590-4-12388

口座名義 松商学園高等学校校友会

入会金(終身会費) 2万円

※お問い合わせは

松商学園高等学校校友会事務局

TEL. 0263-34-2724 FAX. 0263-34-0107

清水が丘短信

プロ野球ドラフト会議

松商3年145キロ右腕

直江大輔君 巨人3位指名

副会長 横山 正志



「長身を利用してしなやかに最速145キロを投げ下ろす。U18代表一次候補入り。マウンドの立ち姿が素晴らしく、将来性を感じる本格派だ」との高い評価を得ての指名でした。

元巨人の桑田真澄投手に憧れていた直江君。また、松商全国優勝時のエー



スのち巨人の選手、監督として活躍した中島治康氏の像が建立した年。さらに、巨人の原監督は高校2年の時、松本に招待野球として来松し対戦、その年の夏の甲子園

大会と二度も対戦しました。巨人と直江君は決して偶然ではなく強い縁により、結ばれるべくしてつかんだ『巨人のプロ切符』だと感じます。

NPB舞台での直江投手のご活躍を皆で応援しましょう！

マスターズ甲子園2018

長野県大会の初代王者に松商学園

副会長 横山 正志

全国高校野球OB野球連盟が主催し、全国の高校野球OB／OGが様々なキャリアの壁を超えて、全員共通の憧れであり野球の原点でもあった『甲子園球場』で白球を追いかける夢の舞台を目指そうとするものです。



この第15回大会に長野県として初参加する記念すべき初代王者に松商学園となりました。この大会を通じて年代を超えた松商OBの仲間が集い初代王者となり嬉しく、これを期に松商野球部OB会を盛り上げていきたい。また、子ども達が野球を好きになるように努



めていきたいと思っています。

本大会は2018年11月11日 阪神甲子園球場にて長野県選抜(松商から監督以下9名登録)として出場します。

第65回生 拡大幹事会

事務局 北澤潤一郎

昨年7月の第2土曜日に、古希の会を盛大に実施できた。その後の反省会で、この日を恒例の幹事会にしようということが事務局以外の幹事から提案され、皆さんの賛同を得て決定した。

本年5月の校友会総会は昨年に続き数名参加していただき、幹事会を行うにあたり名称を拡大幹事会とし、クラス代表2名の枠にとられないようにした。入学時585名は故人となつた仲間を含め7割ほどしか把握できなくなっている。拡大幹事会の情報交換でその絆を少しでも広げていきたいと願っている。

当日は「蔵」でその会を設営した。昨年の古希の祝い・仲間の近況・今後の

ことを和気藹々の中で語り合った。今後の活動として、学年全体への呼びかけは、後期高齢者となる前年・喜寿・傘寿とした。そして、その通知は、クラス代表幹事に直接返信するようにし、クラスごとの掌握に配慮した。先日も仲間とそのことを話したら、彼は笑いながら「そこまで元気でいられるかな」と言っていた。この集まりを楽しみに頑張っていきたいものである。

本年は学園創立120周年ということで、記念行事について周知する会を持つた。卒業回数倍となる130周年は私達も80歳を超えることになる。それを考えると、第65回生として僅かながらでも学園に協力するのは、大きな節目となるのかもしれない。そのようなことを語り合いながら9月末の会を終えた。

折しも、8月の東京での講演会の講師の先生が、本学園の草創期に関わる資料を送ってください、記念式典・記念祝賀会で拝聴した言葉とともに、記念誌が伝える信州私学の源流に思いを深くした。





校友会 MBC の紹介

校友会では元青年部が中心となつて、【探せる！ 見つかる！ 松商の仲間！】を求めてWEBサイトから、松商卒業生のお仕事情報を簡単に検索する事ができるように進めてきた事業と、中平会長が就任時に熱い思いを持って復活させたいと宣言した「松商校友の店」の看板を掲出した企業やお店を拡げて校友会の活動資金にしたい、とのそれぞれの思いを叶えるため、松商卒業生に特化してたくさんの方々に協力をお願いをしています。

MBCには松商卒業生の強い絆が結ばれております。これからもより多くの松商卒業生が登録され、活性化していくように努力してまいりますのでご支援ご協力をお願いいたします。

総務企画委員会

色々な分野で活躍されている松商学園の卒業生と繋がってみませんか？皆様の「MBC」へのご登録をよろしくお願い致します。

松商学園校友会
ビジネスコミュニティ

<http://m-bc.net>



松商学園校友会
ビジネスコミュニティ
QRコード

松商学園高等学校校友会 MBC 登録一覧表

番号	会社名	業 種	氏 名	卒 回
1	石工房 倉科	建設・石工事	倉科 勝啓	93
2	エフゼリンクーテデザイン事務所	アー・デザイン・印刷	赤羽 利洋	101
3	㈱ネクススライニングアカデミー	スクール運営	木澤 勝誠	90
4	㈱ゲンセン	内装材料卸・和風小物他販売	武田信一郎	57
5	㈱フェバープレス	映像製作・写真撮影	丸山 俊樹	91
6	㈱オリイ	住宅インテリア製造	折井 謙一	73 106
7	㈱スペースウエハハウス	建設業・宅建業	中田 朝友	62
8	塩原木工	建設・設備	塩原 久悦	82 109
9	㈱グリム	食品	塩原 裕樹	67
10	㈱中平工業	製造業・電子・電気	竹内 久一	67
11	㈱アイシンク	建設業	赤羽 勝巳	82
12	㈱コクエイ	専門商社	荒井 達雄	86
13	㈱田内工務店	住宅インテリア・建設	田内 光一	69
14	㈱トップラン	自動車販売・修理	清沢 輝彦	82
15	湯々庵 枇杷の湯	アミューズメントレジャー	小口 毅	98
16	㈱三栄システム	印刷・事務用品・日用品	藤原 康弘	90
17	カーショップNエース 長澤商会(有)	自動車販売・修理	長澤 義晶	90 92
18	コニファープラン(株)	レンタルスペース	竹淵 雅樹	102
19	ミクマル リバーイ ミクマル	美容 アイラッシュサロン	横山 勇太 横山 史恵	104 104
20	㈱彩和会	生保・損保	丸山 正芳	72
21	㈱ホテルおもと	ホテル	山本 陽介	102
22	ローソン浅間温泉店	小売	宇留賀恵美子	65
23	東石川旅館	ホテル	石川 真一	101
24	㈱くる門	飲食	宮坂 吉和	66
25	㈱たかぎ	記念品・ギフト	高木 健	65
26	㈱桜家	飲食	澤田 宗雄	61
27	中国料理 百老亭	飲食	出井健太郎	95 66
28	aura hair	美容院 美容院	松崎 秀夫	67 67
29	㈱丸山菓子舗	食品	丸山 明男	86 58
30	サンフーズ(株)	陸連・海連・物流	堤 良一	92
31	熊谷製麺(株)	食品製造業(麺類)	熊谷 宗紀	86

番号	会社名	業 種	氏 名	卒 回
32	㈱大月酒店	酒類販売業	大月 弘士	83 57
33	㈱豊島屋	酒類醸造・石油類販売	林 新一朗	66 58
34	㈱アベ 珈琲美学アベ	不動産・フードサービス	安部 芳樹	75
35	㈱ヒューテック	住宅インテリア・建設	伊藤 昌志	81
36	麵屋 壱	飲食	鰐川 隆一	75 103
37	スナック 紫・みずうみ	飲食	鰐川 隆一	82
38	税理士法人のぞみ	専門・その他のサービス	望月 宗敬	61
39	丸 幸	飲食	山本 雄一郎	89 64
40	スナック あつる	飲食	森山 卓子	80 83
41	スナック 零	飲食	大澤 千秋	82
42	しづか	飲食	市東 真一	83 77
43	㈱米田屋	酒類販売業	太田 浩行	75
44	㈱つむぐ	福祉サービス	小口 宏	75
45	㈱小山はかり工場	計量器製造・販売・修理	小山 恵嗣	75 75
46	安曇観光タクシー	運輸	耳塚 喜門	68
47	㈱巴屋	クリーニング	武田 善彦	70
48	㈱恩田地建	不動産仲介・FP	恩田 弘志	70
49	本郷商店	LPガス・建材	本郷 剛史	80
50	喜龍ラーメン	飲食	深澤 勝則	75
51	LOCA	アパレル・服飾関連	盛田 勝哉	104
52	伊原漆器専門店	古美術・民芸・家具	佐々木 一郎	74
53	さくら食堂	飲食	笠原 健一	75
54	㈱清水製麺所	食品製造業(麺類)	清水 克海	83
55	居酒屋 しんざん	飲食	小笠原 栄寿	64
56	㈱第二工務店	住宅インテリア・建設	飯島 泰臣	83
57	㈱富成伍郎商店	豆腐製造・卸・販売	富成 敏文	81
58	㈱宮下商店	LPガス・灯油	宮下 秀保	79
59	㈱インテリア・ひらばやし	内装業	平林 孝一	83
60	㈱カミジヨウバック	プラスチック容器製造販売	上條 宏聡	96
61	西澤設計企画	建築業	西澤 優幸	93
62	カフェ えふ	飲食	高嶋 敏行	69

活躍する若手卒業生たち

出口クリスタさん



平成26年卒（113回）
普通科・柔道部

◆高校時代の思い出

3歳から柔道を始め、高校に上がる頃には県外からスカウトがくる選手にまで成長していた私でしたが、長野で生まれ、長野で育ったので高校までは地元で強くなる、という決意と共に松商学園に入学しました。日本一、また、世界一を目指している学校なだけあって、練習は生半可なものではありませんでした。毎日倒れそうになりながら仲間と励ましあって練習をやりきった3年間が一番の思い出です。

もう一つ、高校一年でインターハイ優勝し、初めて日本一になれたのいい思い出です。それまで全国3位が最高成績だった私には欠かせない経験になりました。あの時の優勝があった

から、私は今もこうして柔道を続けていると思います。



◆卒業から現在まで

高校卒業後、山梨学院大学へ進学し、柔道漬けの日々を送りました。高校時代に成し得なかった、大学生の団体の全国大会のメンバーとして4連覇し、個人戦でも3・4年生の時に2連覇する事ができ、カナダ代表として本格的にオリンピック優勝を目指したいと思いました。なので、卒業後は日本生命へ入社し、2020の東京オリンピックに向けて日々練習しています。



◆現在の職場のやりがいは

入社して半年が経ちましたが、今まで柔道しかして来ず、何もできない私が入ってきてたくさん迷惑をかけていると思います。それでも職場の先輩方は優しく仕事を教えてくれ、日々できる仕事が増えていくのが楽しいです。今からでもできることは少しずつやって、今できる仕事を一生懸命覚え、引退後、保険業と共に柔道も教えていきたいいいなと思っています。

小林 裕和さん



平成17年卒（104回）
普通科・サッカー部

8月18日～9月2日までインドネシア（ジャカルタ・パレンバン）で開催された第18回アジア競技大会のセパタクロー競技に日本代表選手として出場しました。

○結果（成績）

（2人制）ダブル種目で銅メダル
（4人制）クワッド種目で銀メダル
と出場種目全てでメダルを獲得。
（日本チームとしては過去最高の成績）



◆高校時代の思い出

「松商で好きなサッカーをしたい」という一念で入学しました。三年間の寮生活で仲間との強い絆が出来上がり、連日の厳しい練習を仲間と共に乗り越え、夏のインターハイ出場や選手権の予選を勝ち抜いた経験は、現在も多くの場面で活かされています。スポーツが好きだった事もあり、体育教員になるという目標が出来ました。

その目標を叶えるために日本体育大学に進学し、母校で教育実習をさせていただいたお蔭で、体育教員の免許も取得できました。

◆卒業から現在まで

日体大に進学した際に、新しい事にチャレンジしたくなり、アクロバ



◆現在の仕事のやりがいは
現在の職場は、日本代表のアスリート4人を抱えて全面的に「選手ファースト」を貫いてくれている会社で、大変恵まれた環境の中で仕事と競技生活を両立でき、心から感謝しています。

年間5、6回開催の国内大会に加え、年間5回以上もある海外大会にも気持ちよく送り出していた分、良い結果が出るように毎日練習を欠かせません。今回の結果に満足せず、4年後の中国・杭州、8年後の日本・愛知

テイクナアタックや繊細なボールコントロールが必要なセパタクロー競技はサッカーの経験が活かせると思い、同好会に入りました。非オリンピック競技のセパタクローは、アジア大会が最高峰の大会で、東南アジア各国の選手はこの大会に人生を懸けて臨みます。そんなアジア大会で銀と銅、二つのメダル獲得という、過去最高の成績を残せたのは、猛練習の賜と同時に、一致団結した日本のチーム力が、ほかの国より優っていたからだと思います。

県と続くアジア大会では絶対に金メダルを取る心算です。



山口 翔大さん



平成23年卒(110回)
普通科・ウェイトリフティング部

◆高校時代の思い出

私のモットーは「後悔しない」でした。高校時代はウェイトリフティング部に所属していたのですが、とにかく毎日がしんどいし、体の節々は痛いし、



と不満を言えばきりがないようなスポーツだった記憶があります。しかし、一度選んだ道、終わった後に後悔だけはしたくない、と思い必死に重りを挙げていました。自分が納得いくまで努力をした結果のインターハイの景色は最高でした。今では重量挙げに出会えて心からよかったと感じています。

◆卒業から現在まで

卒業後は順天堂大学でスポーツ科学を学びました。全国各地から来た学生達とは自分よりも優れているように見え、劣等感を感じたことをよく覚えてい



ます。その劣等感が嫌で、必死に勉強をしました。やはり大海を知り大海に慣れようとする時に人は成長するのだと思います。その後はスポーツ科学の魅力にハマリ「研究によって新たな知見を得て、それを人々に役立てたい」と思い、現在も在籍している早稲田大学大学院へと進学しました。

◆現在のやりがいは

将来は教育者になりたいため、現在も研究の傍ら高校の非常勤として教鞭を執ったり、トレーニングコーチとして選手の強化に携わったりしています。研究に関する事や選手を強化するためのトレーニング学などを学び、最新の情報を生徒や選手に提供する、その指導がきっかけとなり成長していく、そうするとさらに自身の勉強の意欲が沸く、こういった良いサイクルの中に行われる事はとても居心地がよく、やりがいを感じられています。



第86回生

卒業30周年記念事業を終えて

実行委員長 岡村 康司

私たち第86回生は、平成29年11月18日、ホテルブエナビスタに於いて、「感謝の想いを清水が丘へ寄せて いま集う松商魂86回生」をスローガンに、卒業30周年記念事業式典・同窓会を開催いたしました。当日は、ご来賓、当時の担任・副担任の9名の先生方、85・87回生の代表をお招きし、卒業生含め総勢160名の参加により、盛大な会となりました。

記念式典は、当時の応援団による指揮での校歌斉唱、物故者への黙祷、校長先生への記念品目録贈呈、87回生に「伝統の鍵」の引き継ぎを、厳かな雰囲気の中で行うことができました。

式典と同窓会の間には、クラス毎に先生を交えて集合写真を撮影しました。卒業して30年を経過するとさすがに貫禄があり、先生と生徒の見分けがつかないクラスが散見されました。

同窓会では、中平校友会長に乾杯の挨拶をしていただき、久々に会うクラスメイトとの交流の宴が始まりました。各テーブルでは、近況を報告したり、連絡先を交換しあったりと、旧交を温め合う光景が見られました。

会場の入り口には、在学中に着用していた制服や部活動のユニフォーム等の「思い出の品」を集めて展示したコーナーを設け、懐かしんで記念写真を撮る人も多数おられました。

同窓会の中盤には、思い出の写真や動画を編集したDVDを上映しました。私は都合により試写会には参加できず初見であったため、他の幹事さんより存分に笑い、泣かされました。



式典・同窓会を終えた今、思い出されるのは楽しかったことばかりですが、実行委員長に任命された当初は、不安しかありませんでした。その不安を吹き飛ばしてくれたのが、第1回実行委員会を開催した時です。まだ11月だというのに大雪に見舞われながらも、当初の36名の実行委員に集まっていただけき勇気と力が出ました。諸先輩にアドバイスを頂きながら協議を重ね、記念品については学校側と協議し、体育館ステージの緞帳と、賞状台を寄贈させていただくことになりました。部活動の優勝報告会等で、テレビを通じて背景の緞帳が映し出されることを楽しみにしておりました。

今回、記念事業の趣旨に賛同いただいた同窓生の皆様、1年間苦楽を共に

した実行委員の皆様、ご協力いただいた学校関係者の皆様、本当にありがとうございました。ありがとうございました。

これからも健康に留意し、還暦同窓会では元気な姿で再会しましょう。



第75回生 還暦同窓会

代表学年幹事 太田 章

私たち第75回生は、平成30年2月11日(日)に深志神社「梅風閣」に於いて、「松商学園高等学校第75回卒業生還暦同窓会」を開催いたしました。来賓として学校から小尾淳美教頭、校友会から中平寿文会長、第76回卒業生代表横山文博さんにご臨席いただき、当事の恩師担任5組 蟻川貴宏先生、6組 笠原哲雄先生、8組 上村洋一先生、9組 窪田文明先生が出席くださいました。同窓生119名、来賓恩師担任7名合わせて126名の盛大な同窓会が開催できました。松商学園を卒業して42年が経ち還暦を迎え、社会においても活躍を終え、一区切り仲間たちが一堂に集まり旧交を温めることができました。開催にあたり各クラスの幹事が1年前から会合を重ね、名簿の整理作成、通知の発送、出欠の確認、会場の下見、当日の役割分担などの準備をし開催することができました。

還暦祝いの当日は受付開始から多くの方々が駆けつけていただき、懐かしい友との再会ができました。会に先立ち奥村猛実行委員長が、先輩から引き継がれた、赤いちゃんちゃんこを身に着け、全員で記念撮影を行い、深志神社本殿にてお祓いを受け、物故者に黙祷、代表者、来賓挨拶、百瀬康雄校長の祝電

披露、乾杯で開演となりました。皆、高校生当時の思い出話を花を咲かせておりました。途中では、在校生空手部のキレのある素晴らしい演武、同吹奏楽部の心引き込まれる熱い演奏で、一気に盛り上がりつつありました。また、担任の先生の懐かしい心温まるお話に感銘を受けました。古希の会に、元気で出席いただけることを祈念しております。最後に後



輩の第76回卒業生代表としてご出席頂いた横山文博さんに、伝統の赤いちゃんちゃんこを引き継ぎ閉会となりました。

還暦になったといえども、趣味に地域活動に、元気に活躍し続けたらと思います。今後は、クラス代表を中心に定例会で絆を深め古希の会が開かれるよう準備してまいります。

松商67回卒業 50周年記念同窓会

実行委員長 河原 秀俊

昭和43年卒業の松商67回生は、平成30年2月17日(土)、ホテルモントーニユ松本に於いて「松商67回卒業50周年記念同窓会」を開催いたしました。

当日、来賓として学校より百瀬康雄校長先生、校友会より同窓の中平寿文会長、市議会より同じく同窓の犬飼信雄議員、在学当時担任の市澤正大先生、斎藤治先生にご臨席をいただき、同窓生を加えて、100名を超える皆様方にご参加をいただき盛大に開催いたしました。

当日は、各クラス毎に受付を行い、松商学園の校歌が流れるなか会場に入場、まず参加者全員で記念写真撮影、物故者への黙祷、50年前の出来事を交えての実行委員長挨拶、来賓祝辞、乾杯で祝宴に入りました。

祝宴は、同窓生による歌の披露、司会者のタイミングを計りながらの巧妙な進行と、久保田副実行委員長作成による入学から卒業までの写真をまとめた懐かしいDVDの上映により会場は大いに盛り上がりました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、祝宴が最後に近づいた頃参加者全員で校歌斉唱を行い、大友副実行委員長の「これからは元気、そして健康が一番、5年後・10年後の同窓会で又お会いし

ましよう」の挨拶で閉会となりました。今後先輩の皆様が期待したいのは、通常同窓生が一堂に会するのは、卒業30周年記念式典、還暦記念同窓会の2回であり、特に還暦記念同窓会是我々67回生が初めて実施して、「赤いちゃんちゃんこ」は現在まで受け継がれております。

是非、同じ青春時代を過ごした仲間同士で旧交を温め親睦を深める為にも、卒業して半世紀、この記念すべき卒業50周年同窓会も伝統的に各卒業生に受け継がれていくことを願っております。それにより、松商学園高等学校の繁栄及び、松商学園高等学校校友会の更なる充実に繋がるものと信じておる次第です。



▲松商67回卒業50周年記念同窓会

第68回卒業生

卒業50周年記念同窓会のお知らせ

日時：平成31年2月16日（土）
17：00～

場所：ホテルモンターニュ松本
JR松本駅アルプス口（西口）徒歩1分

代表幹事：松沢 三郎・滝沢 広重

平成31年 松商学園高等学校校友 ゴルフ大会のご案内

期 日：平成31年9月7日（土）
会 場：穂高カントリークラブ TEL.0263-83-2778
参加人数：160名（定員になり次第締切）



第76回卒業生

還暦記念同窓会のお知らせ

日 時：平成31年2月10日（日）
14：00 集合

場 所：深志神社 梅風閣
松本市深志 3-7-43
TEL.0263-32-6310

会 費：¥10,000

担当幹事：76回代表 赤羽 寿彦

連 絡 先：TEL.0263-34-2724（校友会事務所）

川 村 正 太 郎	務 台 八 洲 彦	高 田 演	杉 山 義 久	堤 柏	齋 藤 傳	宮 井 清	清 瀧 芳 郎	西 牧 美 知 雄	氏 名
86	45	43 B	43 B	43 A	43 A	43 A	42	37	回 卒
30 ・ 9 ・ 16	29 ・ 2 ・ 23	29 ・ 12 ・ 3	29 ・ 11 ・ 4	30 ・ 6 ・ 16	30 ・ 3 ・ 2	29 ・ 11 ・ 19	29 ・ 11 ・ 13	29 ・ 10 ・ 26	没年月日

物故者一覧

87回 卒業生

全員集合!

87回生の30周年記念式典＆同窓会は以下の日程になります。

日 程：平成31年3月9日（土）

場 所：ホテルブエナビスタ

実行委員長：古畑 明宏 副実行委員長：堀内 英喜

山田 恒男 儀
元 監 事
平成29年6月30日 逝去されました
謹んでお悔やみ申し上げます。

お く や み

あとがき

「第43回・校友会会報」の編集が無事終了した事に、校友会役員の皆様をはじめ、関係者各位、校友会の方々に、あらためて感謝申し上げます。

さて、本年は役員改正もありましたが、引き続き中平会長の下、新たな役員構成が誕生し、素晴らしいスタートが切れたと感じております。

また、大きな課題でありました常務理事に、中平会長が就任され、なお一層未来ある校友会活動の展開が期待されるところであります。

昨年に引き続き、夏の甲子園出場は残念ながら夢は叶わずで終わりましたが、全国に母校の名を轟かせるうれしい出来事が沢山あり、校友会役員として、喜びの日々であります。

そして、創立120周年を迎え、より大きな飛躍を遂げる事ができました。

学校長も上条校長先生が新任され、我が松商学園の益々の発展と、関係者各位、校友会の皆様のご健勝を祈念し、編集後記とさせていただきます。

副会長 丸山 正芳

インターネットで
松商学園高等学校校友会にアクセスできます！

●ホームページ <http://matsusho-k.net>
●メールアドレス kouyukai@matsusho-h.ed.jp